

# 変えるべきは 憲法違反の現実です！



# 今こそ、憲法を守り生かそう

## 日本国憲法が世界の「先進モデル」

5月3日付の「朝日」は、アメリカの法学者らが188カ国の憲法を分析した結果として、日本国憲法が「今でも先進モデル」だと結論付けたと報じています。

今から65年前に施行された憲法は、戦争の反省に立って、国民主権・戦争放棄・基本的人権の尊重など世界に誇るべきすぐれた内容を持っています。

明文改憲、解釈改憲の動きが急です。昨年の臨時国会で憲法審査会が強引に始動して以来、自民党や民主党、たちあがれ日本、維新の会などによる改憲論議が報道されています。それらの特徴は、憲法9条の制約をすべて撤廃し、軍隊を持つことや人権については多面的に制約しやうとしています。

## 時代錯誤の「憲法改正草案」

自民党が4月末に発表した「憲法改正草案」は、天皇「元首」や「国防軍」を保持することを打ち出しています。戦前の暗黒政治の反省にたつ国民主権の原則や憲法の平和条項を正面から踏みにじるものです。

## 真実を知らせない政府に世界が怒っている

改憲勢力は、東日本大震災を利用して「非常事態条項」を導入するために改憲が必要と言いつけています。しかし、戦前、天皇が緊急勅令や戒厳令などの「大権」を持ったことが侵略戦争につながったとの反省から、現在の憲法には「非常事態条項」がありません。原発事故で政府は、国民に真実を知らせませんでした。「非常事態条項」等が導入されれば、政府にとって都合の悪い情報は国民にはますます知らされなくなります。

## 日本の現実、憲法を生かすことこそ必要です

いまだ震災からの復興がすすまない被災地、消費税の大増税に加えて社会保障の「一体改悪」、いつまでも居座り続ける沖縄米軍基地、就職難と毎年3万人を超える自殺者…変えるべきは、憲法違反の現実です。

## いま、必要です「国民の不断の努力」

憲法12条は「憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」としていることは重要です。

今必要なことは、憲法を守り活かし、憲法を「実現」させることです。

